

PLAN(計画)

ACT-RECIPE

フェーズ	コア項目	小項目(当てはまる項目に✓)
理解	①地域づくりによる介護予防の背景を理解している	☐ 1 介護予防・フレイル予防の要点を理解している ☐ 2 介護予防・フレイル予防の要点を住民や関係者に説明できる ☐ 3 通いの場の必要性を理解している ☐ 4 通いの場の必要性を住民や関係者に説明できる
調査・計画	②調査結果等から地域の強みと弱み、通いの場の現状を把握している	☐ 1 少なくとも数年に1度程度、地域診断の際に調査(ニーズ調査等)を活用している ☐ 2 地域にある通いの場の実施状況(場の数、活動頻度、内容、運営者等)を把握している ☐ 3 通いの場の参加者の状況(性別、年齢層、健康状態、要支援・要介護認定者の参加の有無等)を把握している ☐ 4 地域の強みと弱みを把握している
	③重点課題を明確にし、課内で共有している	☐ 1 通いの場に関係する地域の弱み(問題点)を洗い出している ☐ 2 重点的に取り組むべき課題(重点課題)を決めている ☐ 3 上記を課内で協議・共有している
	④重点課題の解決に向けた実施計画・目標値を策定している	☐ 1 重点課題に対する取組内容を策定している ☐ 2 取組の年間計画を決めている ☐ 3 取組の目標や目標値を設定している ☐ 4 役所内の他事業とどのように連動させるかを整理している ☐ 5 連携が必要な機関・組織を整理している ☐ 6 上記を課内で協議・共有している
	⑤評価計画(いつ、誰が、何を、どのように評価するか)が明確である	☐ 1 体制・連携や取組の実施状況の評価方法を決めている ☐ 2 取組による直接の成果(通いの場の数や参加者数等)の評価方法を決めている ☐ 3 取組による効果の評価方法を決めている

DO(実施)

体制・連携	⑥重点課題の解決に必要な行政内外の機関・組織と連携している	☐ 1 行政内の他部署・支局(出張所等)と連携している ☐ 2 他機関と連携している ☐ 3 職能団体と連携している ☐ 4 住民組織と連携している
実施	⑦重点課題の解決に必要な取組を実施している	☐ 1 支援者・ボランティアの養成、スキルアップを行っている ☐ 2 通いの場の立ち上げ支援を行っている ☐ 3 通いの場の継続支援を行っている ☐ 4 住民の参加を促す取組を行っている ☐ 5 他事業と連携している ☐ 6 保健事業と介護予防の一体的実施を行っている ☐ その他の取組を実施している()

CHECK(評価)

評価	⑧通いの場事業を評価している	☐ 1 体制・連携を評価している ☐ 2 取組の実施状況の評価している ☐ 3 直接の成果を評価している
	⑨通いの場の効果を評価している	☐ 1 通いの場の参加者を対象にした調査・評価を随時行っている ☐ 2 高齢者全体を対象に、個人を識別した調査を、少なくとも数年に一度実施している ☐ 3 個人を識別した調査において、通いの場の参加者と非参加者を識別できる ☐ 4 個人を識別した調査データ(通いの場の参加状況やアンケートデータ等)と医療・介護保険情報等を結合できる

ACTION(改善)

調整・改善	⑩課題解決に向けた計画、体制、取組内容、目標値を再検討している	☐ 1 計画を再検討している ☐ 2 体制を再検討している ☐ 3 取組内容を再検討している ☐ 4 目標値を再検討している
-------	---------------------------------	---

ACT-RECIPE +

地域の強み		()
地域の弱み		☐ 運動機能低下:多 ☐ 低栄養:多 ☐ 口腔機能低下:多 ☐ 社会参加:少 ☐ その他 () ()
通いの場の現状	数・分布	☐ 不足している地域がある ☐ 全体的に不足している
	頻度・内容	☐ 週1回未満が多い ☐ 地域の弱みに対応した場が少ない
	参加者・運営者の状況	☐ 参加率が低い ☐ 新規の参加が少ない ☐ 担い手不足
		☐ 男性が少ない ☐ ハイリスク者が少ない ☐ 参加者の高齢化
重点課題		☐ 新規立ち上げ ☐ 継続支援(機能強化、参加者の拡大等) ☐ その他 ()

重点課題の課題解決に向けて		計画	実施		計画	実施	評価	
							判定	理由
体制・連携	行政内の他部署と連携	☐	☐		☐	☐		
	他機関と連携							
	・地域包括支援センター	☐	☐	・介護サービス事業者	☐	☐		
	・保健所	☐	☐	・NPO法人	☐	☐		
	・社会福祉協議会	☐	☐	・協同組合	☐	☐		
	・シルバー人材センター	☐	☐	・民間企業	☐	☐		
	・医療機関	☐	☐	・その他 ()	☐	☐		
	・社会福祉法人	☐	☐					
	職能団体と連携							
	・理学療法士	☐	☐	・管理栄養士/栄養士	☐	☐		
取組状況	・作業療法士	☐	☐	・歯科衛生士	☐	☐		
	・言語聴覚士	☐	☐	・その他 ()	☐	☐		
	・薬剤師	☐	☐					
	住民組織と連携							
	・住民ボランティア	☐	☐	・各種推進員	☐	☐		
	・自治会・町会	☐	☐	(食生活改善推進員 スポーツ推進員等)				
	・老人クラブ	☐	☐	・その他 ()	☐	☐		
	・民生委員・児童委員	☐	☐					
	支援者・ボランティアの養成講座	☐	☐					
	支援者・ボランティアのスキルアップ講座	☐	☐					
	個別相談	☐	☐					
	専門職の定期的な関与	☐	☐					
	通いの場の機能強化支援	☐	☐					
	広報活動	☐	☐					
	地域ケア会議との連携	☐	☐					
	総合事業サービス(サービスC等)との連携	☐	☐					
	生活支援体制整備事業との連携	☐	☐					
	通いの場での健康チェック	☐	☐					
	通いの場での栄養指導	☐	☐					
	通いの場での口腔ケア	☐	☐					
	その他 ()	☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					
		☐	☐					

直接の成果			短期的効果		中期的効果		長期的効果	
評価指標	目標値	達成値	評価指標	判定	評価指標	判定	評価指標	判定
☐ 通いの場の数↑			☐ 運動頻度↑		☐ 身体機能↑		☐ 幸福感↑	
☐ 実施回数↑			☐ 食の多様性↑		☐ 低栄養↓		☐ 新規要支援・要介護認定率↓	
☐ 参加者数↑			☐ 外出頻度↑		☐ 口腔機能↑		☐ 新規要介護認知症発症率↓	
☐ 参加率↑			☐ 社会参加↑		☐ 精神的健康↑		☐ その他	
☐ その他			☐ 役割期待↑		☐ フレイル↓			
			☐ その他		☐ 社会的サポート・ネットワーク↑			
					☐ ソーシャル・キャピタル↑			
					☐ その他			

改善 地域の強み・弱み、重点課題は基本的に3年ごとに見直し・修正
目標、取組、体制は1～3年ごとに見直し・修正